

9月定例会は9月3日から15日までの13日間で開かれ、2議員が一般質問しました。災害時の避難所運営や農業生産額拡大の取り組みなどをたどしました。また、令和元年度決算認定10件を決算特別委員会で審議し、本会議で全会一致で可決しました。ほかに補正予算6件、契約2件、条例3件、人事1件をいずれも全会一致で可決しました。

# 令和2年7月豪雨

平成25年、26年を超えた  
累計雨量 260 mm

## 被害状況

住宅：床上浸水2件・床下浸水23件

農作物：151.2haで約4,583万円

農地・農業用施設：94か所で約2億7,866万円

林道：15路線で約7,481万円

公共土木施設：道路60路線・河川42河川・橋梁3か所で約10億円



国道348号線土砂崩れ現場



実淵川鮎貝堰頭首工付近



谷町川（鮎貝地内）



坂下平田中山線土砂崩れ現場



中山地内農業用水路

(8月12日視察)

## 全員協議会で説明を受けた際の質疑（抜粋）

8月3日、8月20日開催

避難所の運営はどのように行なったか。

議員

当局

各コミセンに職員を配置し、体調チェックや間隔を空けるなどのコロナ対応をした。

指定避難所以外の場所でもコロナ対策がとられたか。

各分館でもコロナに配慮して対応した。

情報提供はどのようなタイミングで何回行われたか。

Jアラート、フェイスブック、ホームページでその都度発信した。

昨年、水害で故障した雪舟町新田排水機場は大丈夫か。

再度冠水した。土地改良区と連携しながら対応する。

ハザードマップと今回の被害は合致しているか。

早急に検証したい。

各区からの修繕要望との関連は把握しているのか。

把握している。前回の豪雨災害で被災した箇所的前後等もあり、順次把握したい。